

## ベスト・ツーリズム・ビレッジ 国際大会に参加



9月21日～24日に中国観光協会の招待を受けて、中国江西省篁嶺村で行われた地方の観光地域が集う国際大会に参加しました。大会では国連世界観光機関が認証するベスト・ツーリズム・ビレッジ（BTV）に選定されている美山町の事例を紹介しました。DMOとしては、美山町のアピールと中国の観光開発の事例を学ぶことを参加の目的としました。

篁嶺村は昨年 BTV に選定された中国東部の山間部で、急峻な棚田と傾斜地に作られた集落で、白壁に特徴的な瓦屋根で造られた伝統的建造物群が保存されています。この集落を中国当局が関係する民間企業により景観を保存しつつ再開発されました。住民の約7割が宿泊施設や土産物店等の従業員として雇用され、収入も増えています。麓からはロープウェイや大きな橋、古民家を活用したホテルがあります。

さて、美山町の観光はかやぶきの里をはじめとして住民の生活の有り様が観光の魅力となっています。そこには住民と観光客との接点や交流の機会があります。地域の伝統的な暮らしを学ぶ様々な体験メニューも用意されています。私たちが目にした篁嶺村は、テーマパークのように整備され生活感のない観光地でした。中国と簡単に比較はできませんが、私たちが目指す観光は、暮らす人々に形作られた景観を大切に、地域の歴史に敬意を表し、伝統的な暮らしや様々な文化を生かすことで全ての地域のみなさんが潤いを感じられるものであると考えています。

## 韓国・安城市視察団 美山町来訪

9月11日に韓国南部にある安城市から、市長および議長ら約25名が視察に訪れました。安城市は真鍮産業と農業中心の人口約20万人の都市で、2025年東アジア文化都市として選定され、持続可能な観光を目指し取り組みを始めています。地域課題は過疎化・高齢化による中山間地域の衰退。そこで日本の先進事例視察の一環で、BTV認定地域である美山町に関心をもつていただき今回の訪問となりました。



DMOからは地域住民による「地域の暮らしと文化、自然を活かした観光まちづくり」について、美山ふるさと（株）中井社長から、道の駅美山ふれあい広場を中心に地域の特産品などの説明を行いました。視察団が特に興味を持たれたことは「美山牛乳」。牛乳の質・味とともに、地域内で製造から販売まで一貫して行われ、地域の価値を食を通して知ってもらう取り組みにつながっていることに関心を寄せていただきました。

## ツーリズム・エキスポ・ジャパン 2024 に出展



9月26日～29日、世界最大級の旅の祭典「ツーリズム・エキスポ・ジャパン」が東京ビッグサイトにて開催され、当協会は町内農泊協議会の事業者と共に農林水産省が推進する「農泊」ブースに出展しました。農泊とは農山漁村に宿泊し、豊かな地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ滞在型旅行のことです。期間中には旅行会社との商談日が2日、一般日が2日あり、商談日には大阪万博にむけたツアー造成や教育旅行についての商談を行いました。一般日には農泊ブースで美山町に関する〇×クイズを実施。たくさんの方にご参加いただき、美山町での農泊を知っていただく機会となりました。イベントには4日間で18万人もの来場者が訪れ、観光や旅行に対する関心の高さを感じました。

## 豪州からの教育旅行を受け入れました

9月下旬から10月初旬にかけて、豪州の各地から5つの高校が美山町を訪れ、ホームステイを体験しました。生徒たちは3～4日間、地域の家庭に滞在し、ホストファミリーの方々と共に料理作りや日本文化体験、農業体験などを行い、家族の一員として美山での時間を過ごしました。また、9月20日には美山中学校でマッカイノーステート高校が、28日には美山小学校でセントパトリックスカレッジがそれぞれ学校交流を行いました。最初は緊張気味だった生徒たちも、給食を一緒に食べたり、授業に参加するなどの活動を通じて距離を縮め、最後には涙の別れのシーンも見受けられました。



ホームステイ先での体験に加え、地域の方々を講師としてお招きし、様々な文化体験も行いました。料理体験では旧平屋小学校でお好み焼きづくりに挑戦。普段は料理をしないという生徒も多く、お好み焼きをひっくり返すのに苦労する生徒もいましたが、講師の指導のもと美味しいお好み焼きができました。

今回の豪州の受け入れでは地域の多くの方々にご協力いただき、無事全日程を終了することができました。秋季以降も引き続き受け入れ予定ですので、豪州の生徒たちはもちろんのこと、地域の皆さまにとっても、より良い交流の機会となるよう今後も努めてまいります。

### 受入家庭の感想

豪州からのホームステイは滞在期間が長めなので、より深い交流ができて面白いです。地元の子供達や近所の人達との交流を喜んでくれ、滞在を楽しんでくれたと感じました。美山では運転中は鹿を気をつけますが、豪州ではそれがカンガルーである等、文化の違い、住む環境の違いも知る事ができました。

## 行事に伴うかやぶきの里駐車場予約制のお知らせ

### かやぶきの里秋の一斉放水

「かやぶきの里一斉放水」は、過剰な混雑を防ぎ、地域住民の暮らしに配慮した受入体制を実現するため、昨年度から（一社）京都・美山・北村かやぶきの里保存会と連携し、乗用車・観光バス駐車場共にWEBサイトからの「事前予約制」で実施しています。

9月4日から秋の一斉放水の予約が始まり、観光バス駐車場は予約開始からわずか3分で満車となりました。今後もWEBサイトやSNSでの情報発信を通じて事前予約制への理解の輪を広げ、当日のスムーズな受入を目指してまいります。

■実施日時：2024年12月2日（月）

■放水時間：11時30分～（約5分間）



### かやぶきの里雪灯廊

例年国内だけでなく、台湾や香港を中心に訪日旅行者も多く訪れる「美山かやぶきの里雪灯廊」。2025年の開催期間が決定し、人気の雪灯籠づくり体験をはじめ、あったか屋台の出店や1月29日の1日限定で花火の打ち上げなどが予定されています。

一斉放水同様、雪灯廊もイベント期間中の駐車場は乗用車・観光バス共にWEBサイトからの「事前予約制」で実施されます。イベントおよび駐車場予約に関する詳細は美山かやぶきの里雪灯廊公式WEBサイトからご覧ください。

■開催期間：2025年1月25日（土）～2月1日（土）

■ライトアップ点灯時間：17時～19時30分

